



あけて一昨年になる。梅雨の晴れ間をみて信州安曇野、木曾谷へ旅する機会を持った。梅雨空にしては明るすぎたが、残念ながら北アルプス連峰の稜線はついにその姿を見せてくれなかった。

道祖神の宝庫といわれる安曇野、そしてレンガ造り、葛のからまる壁、東洋のロダンといわれる萩原碌山の作品を展示した碌山美術館、それに妻籠、馬籠の旧中仙道に藤村の生地を辿ること



展望の「秋葉山の植物」を刊行

先号でもご紹介しました野草ガイドブック「秋葉山の植物」が、さきごろ刊行されました。秋葉山の遊歩道沿いに咲き誇る262種を季節別に掲載しており、秋葉山の自然がより身近なものに感じられます。この「秋葉山の植物」は1冊1200円で販売されています。ご希望の方は、理科センター(第一小学校内)、図書館、市内各書店でお求めください。

旅先に想う

滝谷町 青木 葵也

けられたという。

美術館の内部は、学校の

教室の半分位の広さで、そこにブロンズ十、四点のほか、デッサン、日記などが陳列されている簡素なものであった。この建物は昭和に入ってから開館された。ここでもっとも感動を覚えたのは、下り坂の中部ほどに、明治の

が、その旅の目玉であった。碌山はこの地に生まれ、明治四十三年、三十二歳の若さでこの世を去った。彼は明治三十四年に渡来、つづいて渡仏、油絵から彫刻に移り、ロダンを知ることによってその方向は決定づ

この館の大扉に「この館は二九万九千九百余人の力で生まれた」と刻してあるのを讀んだときであった。翌日、木曾谷を下って藤村の名作「夜明け前」の舞台となった妻籠へ入った。前日とはうって変わった明る

五月晴れの中、妻籠の街道は明治維新前の姿に復元されていた。その脇本陣の林家は奥谷という屋号で、現在「奥谷郷土館」といい、木曾路ゆかりの資料が豊富にそろえてあった。峠をこえて馬籠部落へのグラダラー坂の中ほどに、明治の

消費生活情報

テレフオンサー

ビスのご利用を

消費生活センターでは、毎月テレフオンサービス(電話二五二一六七〇〇〇)を行い、次のように暮らしに役立つ消費生活情報を提供しています。ぜひご利用ください。□テーマ(月分)
●一日〜三日：水道管の凍結

に備えて。●三日〜七日：加工食品の試買テスト結果から
●七日〜十日：消費生活相談事例。●十日〜十四日：ウールセーターの上手な洗い方
●十四日〜十七日：消費生活相談事例。●十七日〜二十一日：石油製品の価格動向
●二十一日〜二十四日：消費生活相談事例。●二十四日〜二十八日：引越しの時のいろいろな手続き(情報は正午に切り替わります)

住宅金融公庫で個人

住宅建設資金を融資

住宅金融公庫では、住宅を新築する方に対し、個人住宅建設資金の申し込みを二月二十五日まで受け付けています。融資限度額は四百八十万円から五百六十万円、利率は五・五〜七・三％です。
なお選考は無抽選で行われますが、くわしいことは公庫業務取扱金融機関へお問い合せください。

献血にご協力を

献血車「ゆうあい号」が次の日程で来市します。付近の皆さんのご協力をお願いします。
○一日の午前九時三十分〜午後三時：市役所
○十五日の午前九時三十分〜午後三時：立正教会(山谷通)

お買物、ご用命は市内で

動物の診療・予防・検査・諸手術・入院

預り・健康管理 <月曜日休診・急患随時>

ニイツ動物病院

獣医師 白杉友義・獣医師 白杉多恵子

新津市本町2丁目7番21号 ☎2-5976-4-6262

(総合結核診療「一東」より五東方面へ200m左側)

駿河屋

新津市本町二
TEL (2) 〇五四三

銘菓雪かこい

田家屋

新津市本町四
TEL (2) 〇四三〇

銘菓栗太郎